

黒磯高校では、3年間の学びを通して次のような力を身につけることを目指しています。

令和2年度 英語科学習到達目標 CAN-DO リスト

【第1学年】自分のこと、意見やアイデアを発信する。情報や様々な考えを理解することができる。

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
・間違いを恐れず、日常生活や身近なものに関する話題について簡潔に話すことができる。 ・聞いたり読んだりしたことについて、質問することができる。 ・自分の考えや気持ちなどを、理由・根拠とともに伝えることができる。	・聞いたり読んだりしたことについて簡単な英語で書くことができる。 ・具体的な事柄について簡潔に書くことができる。 ・内容の要点を示す語句や文、つながりを示す語句に注意しながら書くことができる。	・英語のリズムやイントネーションに注意を払いながら聞くことができる。 ・事物に関する紹介や対話を聞いて、概要を捉えることができる。 ・聞き取れない箇所や未知の語があっても、推測したり背景知識を利用したりすることで、聞き続けることができる。	・リズムやイントネーション、意味のまとまりに注意しながら音読することができる。 ・説明文や物語など読んで、文章の概要を捉えることができる。 ・未知の語があっても、推測したり背景知識を利用したりすることで、読み進めることができる。

【第2学年】自分の意見やアイデアを詳しく話す・書く。必要な情報を正確に理解・把握することができる。

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、情報や考えなどについて、話し合うことができる。 ・即興で事実や意見、感情などを伝えることができる。 ・伝えたい内容を整理して理由・根拠とともに詳しく話したり発表したりすることができる。	・聞いたり読んだりしたことや経験したことに基づいて、まとまりのある文章を書くことができる。 ・論理の一貫性、段落のつながりなどに注意して書くことができる。 ・意見を他の意見と比較して共通点や相違点を整理したり、自分の考えをまとめたりすることができる。	・事物に関する紹介や報告などを聞いて、情報や考えなどを理解することができる。 ・対話や討論などを聞いて、それらに含まれる事実や意見を正確にとらえることができる。 ・キーワードやトピックセンテンスを的確に把握して内容の展開を理解するとともに、その後の展開を予想して聞くことができる。	・説明、評論、物語、随筆などについて、速読したり精読したりするなど目的に応じた読み方をすることができる。 ・書き手の意見と事実を区別しながら読み、概要や要点を正確に捉えることができる。 ・英文の意味や書き手の意図などを理解した上で、リズムやイントネーションなどの英語の音声的な特徴などに注意しながら音読することができる。

【第3学年】社会に目を向け、自分の意見やアイデアを論理的に話す・書く。情報を正確に聞き取る・読み取ることができる。

話すこと	書くこと	聞くこと	読むこと
・聞いたり読んだりしたこと、学んだことや経験したことに基づき、課題の解決に向けて、話し合うことができる。 ・立場を決めて意見をまとめ、相手を説得するために意見を述べ合うことができる。 ・伝えたい内容を整理して、論理的に話したり発表したりすることができる。	・自分の主張や論点、根拠等を明確にしなが ら、論理的に書くことができる。 ・論点や根拠などを明確にするとともに、文 章の構成や表現の工夫を考えながら書くこ とができる。	・社会的な話題について話されている対話や 討論などを聞いて、情報や考え方の概要を捉 えることができる。 ・展開を予測しながら聞くことができる。	・時事的文章を読んで、概要を捉えることが できる。 ・図表や複数の情報を関連づけて、説明文や 報告文を読み取ることができる。 ・長めの物語文やエッセイを読み、文章の展 開や書き手の意図を把握することができる。

【卒業時】

- ・話し手や書き手の意見・考え・心情・意図を的確に理解することができる。
- ・聞き手や読み手に配慮しながら、適切な語彙や表現を用いて論理性などに留意しながら自分が伝えたい内容を表現することができる。